

2020年12月18日

しなの鉄道所属115系電車（S25・S27編成）の引退について

弊社では、2021年3月のダイヤ改正から新型車両SR1系（一般車）を導入することに伴い、S25編成およびS27編成については2021年3月12日をもって営業運転を終了します。お客さまには、長きにわたりご利用いただきましたことを心より感謝申し上げます。

なお、営業運転終了後は、他の115系車両の安全・安定輸送維持のために必要となる部品取りを行うために廃車となります。



〈写真〉今回運転を終える当該編成

左:S25編成 しなの鉄道線 テクノさかき-坂城間



右:S27編成 しなの鉄道線 西上田-テクノさかき間

〈参考〉S25・S27編成について

来歴	S25編成は1981年6月に川崎重工業株式会社で、S27編成は1978年5月に日本車両製造株式会社で、それぞれ新製され長野鉄道管理局松本運転所および北松本支所に配置となった。なお、各編成の妙高高原寄り車両であるクモハ114形については運転台を取り付ける工事を1988年に実施したが、それ以降は大規模な改造工事を受けることなく長野・松本地区を中心に活躍した。
弊社転入日	2013年6月1日
特徴	しなの鉄道所属車両の中では珍しく、内装等の大規模なリニューアル改造工事を実施していない製造当初の面影を強く残している編成であるほか、S25編成については2019年春に湘南色へ塗色変更を実施し、沿線地域の皆さまのみならず多くの鉄道ファンの方々にも親しんで頂きました。